



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月31日

上場会社名 江崎グリコ株式会社

上場取引所 東

コード番号 2206 URL <https://www.glico.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江崎勝久

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画本部 (氏名) 高橋真一
ファイナンス部長

TEL 06-6477-8404

四半期報告書提出予定日 2018年11月5日 配当支払開始予定日 2018年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	185,979	0.9	12,874	17.0	14,705	11.8	9,938	12.5
2018年3月期第2四半期	187,604	0.7	15,503	5.6	16,664	2.2	11,354	1.7

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 11,885百万円 (10.9%) 2018年3月期第2四半期 13,337百万円 (45.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	151.07	
2018年3月期第2四半期	172.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	355,965	224,701	61.3	3,314.24
2018年3月期	341,063	214,788	61.1	3,165.88

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 218,054百万円 2018年3月期 208,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		20.00		30.00	50.00
2019年3月期		25.00			
2019年3月期(予想)				30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	358,000	1.2	18,000	11.7	19,900	9.5	13,600	10.6	206.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	69,430,069 株	2018年3月期	69,430,069 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	3,636,880 株	2018年3月期	3,636,411 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	65,787,578 株	2018年3月期2Q	65,765,964 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付表示方法の変更)

「2019年3月期第1四半期決算短信」より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日~2018年9月30日)におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境や企業収益の改善等が続き、景気は総じて緩やかな回復基調で推移しました。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に加え、国内では相次ぐ自然災害の経済に与える影響も懸念され、先行きは不透明感を増しております。このような状況の中で、当社グループは、消費者コミュニケーションを軸として、重点ブランドの売上拡大や、健康事業、海外事業の拡大へ経営資源を集中して取り組みました。

その結果、売上面では、海外部門、健康事業を含むその他部門は前年同期を上回りましたが、菓子・食品部門、冷菓部門、乳業部門、食品原料部門が前年同期を下回ったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は185,979百万円となり、前年同期(187,604百万円)に比べ0.9%の減収となりました。

利益面につきましては、売上原価率は、減収による固定費率の上昇等はありませんでしたが、冷菓及び海外部門の原価率の低下等によって全体では0.2%低下しました。販売費及び一般管理費は、経営基盤強化のための社内インフラ整備関連費用等の増加に加え、積極的な販売促進策によって広告宣伝費及び販売促進費が増加しました。

その結果、営業利益は12,874百万円で前年同期(15,503百万円)に比べ2,629百万円の減益となりました。経常利益は為替差益や持分法適用会社の増益等があるものの、営業利益段階での減益により、経常利益は14,705百万円と前年同期(16,664百万円)に比べ1,959百万円の減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益等があるものの、経常利益段階での減益により、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,938百万円となり、前年同期(11,354百万円)に比べ、1,415百万円の減益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

当社は、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを従来の「菓子部門」と「食品部門」を統合し「菓子・食品部門」に「菓子部門」「冷菓部門」「牛乳・乳製品部門」に含まれておりました海外での事業を「海外部門」にそれぞれ変更しております。これはASEANの地域統括会社設立をはじめとした事業管理体制の変更等によるものです。また、従来の「牛乳・乳製品部門」は「乳業部門」に名称変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご参照ください。

・セグメント別の概況

(単位:百万円、%)

セグメント	売上高			営業利益		
	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年 同期比(%)	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年 同期比(%)
菓子・食品	43,091	△1,553	96.5	2,159	△569	79.1
冷菓	55,556	△1,038	98.2	6,799	△628	91.5
乳業	47,740	△2,504	95.0	1,852	△1,071	63.4
食品原料	5,837	△159	97.3	547	△206	72.6
海外	24,236	2,228	110.1	1,389	△388	78.1
その他	9,516	1,403	117.3	37	△56	39.9
調整	-	-	-	88	292	-
合計	185,979	△1,625	99.1	12,874	△2,629	83.0

(注) 調整の内容は、セグメント間取引消去・その他調整額及び各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

<菓子・食品部門>

売上面では、“ビスコ”“神戸ローストショコラ”“DONBURI亭”“GABA(ギャバ)”等は前年同期を上回りましたが、主力の“ポッキー”“プリッツ”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43,091百万円となり、前年同期(44,645百万円)に比べ3.5%の減収となりました。

利益面では、減収に伴う売上総利益の減少等によって、営業利益は2,159百万円となり、前年同期(2,729百万円)に比べ、569百万円の減益となりました。

<冷菓部門>

売上面では、“パピコ” “アイスの実” “ジャイアントコーン”等は前年同期を上回りましたが、“牧場しぼり”等が前年同期を下回りました。また、卸売販売子会社売上も、得意先の帳合変更の影響等により前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は55,556百万円となり、前年同期(56,594百万円)に比べ1.8%の減収となりました。

利益面では、売上原価率の低下はありましたが、減収に伴う売上総利益の減少が大きく、営業利益は6,799百万円となり、前年同期(7,428百万円)に比べ628百万円の減益となりました。

<乳業部門>

売上面では、キリンビバレッジ(株)の“トロピカーナエッセンシャルズ”等は前年同期を上回りましたが、“ドロリッチ” “Bifi Xヨーグルト” “朝食りんごヨーグルト” “カフェオーレ”等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47,740百万円となり、前年同期(50,245百万円)に比べ5.0%の減収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は1,852百万円となり、前年同期(2,924百万円)に比べ、1,071百万円の減益となりました。

<食品原料部門>

売上面では、“E-スターチ” 「ファインケミカル」等は前年同期を上回りましたが、「澱粉」等が前年同期を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,837百万円となり、前年同期(5,997百万円)に比べ2.7%の減収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は547百万円となり、前年同期(754百万円)に比べ、206百万円の減益となりました。

<海外部門>

売上面では、タイ及び韓国子会社は前年同期を下回りましたが、中国、インドネシア、米子会社等が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は24,236百万円となり、前年同期(22,008百万円)に比べ10.1%の増収となりました。

利益面では、増収による売上総利益の増加等はありませんでしたが、中国での広告宣伝費の増加やASEANでの事業基盤強化に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は1,389百万円となり、前年同期(1,778百万円)に比べ、388百万円の減益となりました。

<その他部門>

売上面では、“アーモンド効果” や“SUNAO”等の健康食品が前年同期を上回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,516百万円となり、前年同期(8,113百万円)に比べ17.3%の増収となりました。

利益面では、「オフィスグリコ」における人件費の増加等により、営業利益は37百万円となり、前年同期(93百万円)に比べ、56百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は355,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,902百万円増加しました。流動資産は188,943百万円となり、10,064百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品の増加によるものです。固定資産は167,021百万円となり、4,837百万円増加しました。主な要因は、投資その他資産の投資有価証券の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は131,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,989百万円増加しました。その主な要因は、支払手形及び買掛金、繰延税金負債の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は224,701百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,913百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものです。この結果、自己資本比率は61.3%(前連結会計年度末比0.2%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、売上高は主に乳業、冷凍セグメントで当初予想を下回る見込みです。利益につきましては、売上高の減少による減益はありますが、販売費及び一般管理費のより適切なコントロールにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも当初予想に変更はありません。

連結業績予想につきましては、2018年5月14日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想数値につきまして下記の通り修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 364,000	百万円 18,000	百万円 19,900	百万円 13,600	円 銭 206.71
今回修正予想 (B)	358,000	18,000	19,900	13,600	206.71
増減額 (B-A)	△6,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△1.6	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	353,432	20,377	21,993	15,216	231.34

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	104,336	110,301
受取手形及び売掛金	41,360	44,398
有価証券	2,240	1,646
商品及び製品	13,992	13,888
仕掛品	791	798
原材料及び貯蔵品	12,704	14,100
その他	3,483	3,841
貸倒引当金	△31	△30
流動資産合計	178,878	188,943
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,618	32,263
機械装置及び運搬具(純額)	33,430	32,274
工具、器具及び備品(純額)	3,394	3,573
土地	15,758	15,474
リース資産(純額)	741	674
建設仮勘定	6,871	8,598
有形固定資産合計	91,814	92,859
無形固定資産		
ソフトウェア	5,000	4,441
のれん	4,051	3,913
その他	561	803
無形固定資産合計	9,612	9,158
投資その他の資産		
投資有価証券	42,958	46,927
退職給付に係る資産	1,420	1,546
投資不動産(純額)	12,329	12,313
その他	4,098	4,268
貸倒引当金	△49	△51
投資その他の資産合計	60,757	65,004
固定資産合計	162,184	167,021
資産合計	341,063	355,965

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,872	38,623
短期借入金	842	188
未払費用	27,946	28,676
未払法人税等	3,352	4,983
販売促進引当金	1,887	2,011
役員賞与引当金	38	-
B I P株式給付引当金	75	-
その他	10,828	8,485
流動負債合計	78,843	82,969
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,125	30,114
長期借入金	443	329
退職給付に係る負債	6,215	5,755
繰延税金負債	5,070	6,127
その他	5,576	5,968
固定負債合計	47,431	48,294
負債合計	126,275	131,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	9,095	9,095
利益剰余金	182,627	190,589
自己株式	△6,802	△6,783
株主資本合計	192,694	200,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,587	16,425
繰延ヘッジ損益	-	163
為替換算調整勘定	1,922	744
退職給付に係る調整累計額	91	46
その他の包括利益累計額合計	15,600	17,379
非支配株主持分	6,493	6,646
純資産合計	214,788	224,701
負債純資産合計	341,063	355,965

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	187,604	185,979
売上原価	98,632	97,535
売上総利益	88,972	88,444
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	16,195	16,062
販売促進費	26,226	26,270
販売促進引当金繰入額	1,901	2,011
広告宣伝費	6,720	7,383
退職給付費用	394	239
その他	22,030	23,602
販売費及び一般管理費合計	73,469	75,570
営業利益	15,503	12,874
営業外収益		
受取利息	254	251
受取配当金	400	420
補助金収入	455	504
その他	897	1,366
営業外収益合計	2,007	2,542
営業外費用		
支払利息	24	33
その他	821	677
営業外費用合計	846	711
経常利益	16,664	14,705
特別利益		
固定資産売却益	26	358
投資有価証券売却益	-	133
投資有価証券償還益	177	-
退職給付制度終了益	34	-
特別利益合計	238	491
特別損失		
減損損失	157	46
退職給付制度終了損	0	153
その他	0	19
特別損失合計	159	219
税金等調整前四半期純利益	16,743	14,977
法人税、住民税及び事業税	5,504	4,994
法人税等調整額	△489	△365
法人税等合計	5,015	4,629
四半期純利益	11,727	10,347
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,354	9,938
非支配株主に帰属する四半期純利益	372	409

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,701	2,838
繰延ヘッジ損益	-	163
為替換算調整勘定	△179	△1,240
退職給付に係る調整額	82	△44
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△179
その他の包括利益合計	1,609	1,538
四半期包括利益	13,337	11,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,867	11,717
非支配株主に係る四半期包括利益	470	168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 及び包括利益計算書 計上額(注)3
	菓子・ 食品	冷菓	乳業	食品 原料	海外	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	44,645	56,594	50,245	5,997	22,008	179,491	8,113	187,604	-	187,604
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	523	151	56	80	-	812	1,852	2,665	△2,665	-
計	45,169	56,745	50,302	6,078	22,008	180,303	9,966	190,270	△2,665	187,604
セグメント利益	2,729	7,428	2,924	754	1,778	15,614	93	15,708	△204	15,503

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門及びシステム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△204百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額741百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△946百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 及び包括利益計算書 計上額(注)3
	菓子・ 食品	冷菓	乳業	食品 原料	海外	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	43,091	55,556	47,740	5,837	24,236	176,463	9,516	185,979	-	185,979
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	357	62	74	105	1	601	1,914	2,515	△2,515	-
計	43,449	55,618	47,815	5,943	24,237	177,064	11,431	188,495	△2,515	185,979
セグメント利益	2,159	6,799	1,852	547	1,389	12,748	37	12,786	88	12,874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、健康部門、オフィスグリコ部門及びシステム保守開発事業部門を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額88百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額385百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△296百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを従来の「菓子部門」と「食品部門」を統合し「菓子・食品部門」に、「菓子部門」「冷菓部門」「牛乳・乳製品部門」に含まれておりました海外での事業を「海外部門」に、それぞれ変更しております。これはASEANの地域統括会社設立をはじめとした事業管理体制の変更等によるものです。また、従来の「牛乳・乳製品部門」は「乳業部門」に名称変更しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

決算短信補足説明資料

-19年3月期 第2四半期決算-

江崎グリコ株式会社
Ezaki Glico Co.,Ltd.

1.連結経営成績

(1)売上高・利益の概況

単位：億円

	18/3 2Q累計 実績	19/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	1,876	1,860	▲ 16	-0.9
営業利益	155	129	▲ 26	-17.0
経常利益	167	147	▲ 20	-11.8
当期純利益	114	99	▲ 14	-12.5

(2)地域ごとの売上高

単位：億円

	18/3 2Q累計 実績	19/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
日本	1,656	1,617	▲ 39	-2.3
中国	120	136	15	12.5
東南アジア	64	68	4	6.2
その他	35	39	3	9.1
合計	1,876	1,860	▲ 16	-0.9

※売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(3)営業利益の状況

単位：億円

	18/3 2Q累計		19/3 2Q累計	
	実績	売上比(%)	実績	売上比(%)
売上高	1,876	100.0	1,860	100.0
売上原価	986	52.6	975	52.4
売上総利益	890	47.4	884	47.6
運賃保管料	162	8.6	161	8.6
販売促進費	281	15.0	283	15.2
広告費	67	3.6	74	4.0
人件費・厚生費	140	7.4	142	7.6
経費・償却費	85	4.5	96	5.2
販管費合計	735	39.1	756	40.7
営業利益	155	8.3	129	6.9

営業利益の増減要因	対18/3	
	内	国内
①売上高増減による増減益	▲ 4	▲ 11
②販売品種構成の変化等による増減益	▲ 0	▲ 3
③原材料価格変動による増減益	3	2
④運賃保管料比率変動による増減益	▲ 0	0
⑤販売促進費比率・広告費増減による増減益	▲ 11	▲ 6
⑥一般管理費増減による増減益	▲ 14	▲ 3
合計	▲ 26	▲ 22

(4)セグメント別売上高の状況

単位：億円

	18/3 2Q累計 実績	19/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子・食品	446	431	▲ 16	-3.5
うち 菓子	350	335	▲ 14	-4.1
うち 食品	97	95	▲ 1	-1.3
冷菓	566	556	▲ 10	-1.8
乳業	502	477	▲ 25	-5.0
食品原料	60	58	▲ 2	-2.7
海外	220	242	22	10.1
その他	81	95	14	17.3
合 計	1,876	1,860	▲ 16	-0.9

(5)セグメント別営業利益の状況

単位：億円

	18/3 2Q累計 実績	19/3 2Q累計 実績	前年同期比	
			金額	増減率(%)
菓子・食品	27	22	▲ 6	-20.9
うち 菓子	23	19	▲ 4	-19.0
うち 食品	4	3	▲ 1	-31.2
冷菓	74	68	▲ 6	-8.5
乳業	29	19	▲ 11	-36.6
食品原料	8	5	▲ 2	-27.4
海外	18	14	▲ 4	-21.9
その他	▲ 1	1	2	-
合 計	155	129	▲ 26	-17.0

<参考> 換算レートについては以下レートを使用

18/3 2Q累計	19/3 2Q累計
1CNY= 16.49円	1CNY= 16.66円
1THB= 3.29円	1THB= 3.33円
1USD=112.00円	1USD=110.54円

2.連結財政状態

単位：億円

	18/3末	18/9末	増減		18/3末	18/9末	増減
流動資産合計	1,789	1,889	101	流動負債合計	788	830	41
現金及び預金	1,043	1,103	60	支払手形及び買掛金	339	386	48
受取手形及び売掛金	414	444	30	短期借入金等	8	2	▲ 7
棚卸資産	275	288	13	その他	441	442	0
その他	57	55	▲ 2	固定負債合計	474	483	9
固定資産合計	1,622	1,670	48	転換社債型新株予約権付社債	301	301	▲ 0
有形固定資産	918	929	10	長期借入金	4	3	▲ 1
無形固定資産	96	92	▲ 5	退職給付に係る負債	62	58	▲ 5
投資有価証券	430	469	40	その他	106	121	14
投資不動産	123	123	▲ 0	負債合計	1,263	1,313	50
その他	55	58	3	純資産合計	2,148	2,247	99
				株主資本	1,927	2,007	80
				その他の包括利益累計額	156	174	18
				非支配株主持分	65	66	2
資産合計	3,411	3,560	149	負債純資産合計	3,411	3,560	149